

**T会員のPTA会費減額に関する提案（令和5年3月運営委員会承認後、令和5年5月PTA総会にて報告）**

緑野中学校 令和4年度PTA

教職員会員（T会員）のPTA会費を、現行の年3,000円から2,000円に改定することを提案します。経緯と考え方は以下の通りです。

（PTA規約 細則 第1条 （現行）本会の会費は一世帯あたり3,000円とする。 （改定後）本会の会費は一世帯あたり3,000円、教員一人あたり2,000円とする。）

- <経緯>
- 過去五年間（コロナ禍前から）、PTA会費は若干収入が支出を上回り、翌年度初頭（会費徴収までの間）に当座必要な資金以上繰り越せている。
  - コロナ禍を経て、新しい生活様式が求められる中、PTAも子供たちのために必要なこと、不要なことを取捨選択すべきで、上記状況から予算のスリム化が求められる。
  - 現在まだコロナ禍の影響で各種活動に制限がある中、大幅な予算削減はできないが、コロナ禍の影響がないところでの是正は可能である。
  - その一つがT会員の会費減額であり、これにより、**（1）予算のスリム化（会費収入約2%減）と、（2）T会員の会費負担過多の軽減の二点の実現可能である。**

<考え方>

【表1】会員数割合	平成31年度		令和2年度		令和3年度		—	備考
P会員：世帯数	323	94%	348	94%	385	94%	—	各年度決算報告備考欄より
T会員：教員数	19	6%	21	6%	24	6%	—	<b>この部分を1/3（1000円/人）減→（1）予算（会費収入の2%）をスリム化。</b>
会員数合計	342	100%	369	100%	409	100%	—	

【表2】T会員に関わる支出（円）	平成31年度		令和2年度		令和3年度		—	備考
PTA会計 支出総額	965,784	—	1,439,145	—	1,195,901	—	—	

学年・学級費	3,800	—	4,200	—	4,800	—	—	単価200円×T会員数
マメール	1,680	—	1,680	—	2,160	—	—	H31、R2年度は28,000円×T会員割合6%、R3年度は36,000円×6%
卒業記念品	7,500	—	9,000	—	12,000	—	—	単価1,500×第3学年T会員数（第3学年クラス数/担任副担任数H31年度；3組/5人、R2年度3組/6人、R3年度4組/8人）
卒業式花	6,300	—	6,300	—	6,300	—	—	R2年度実績（H31、R3年度は決算書備考に明細ないので同額と想定）
卒業式コサージュ	6,300	—	7,200	—	9,000	—	—	単価900円×（第3学年T会員数+2（校長先生・副校長先生））
慶弔費	10,000	—	0	—	0	—	—	各年度実績値
PTA保険	5,985	—	6,442	—	7,123	—	—	PTA保険料支出実績×教員会費割合6%
<b>内、T会員に関わる支出（受益分）</b>	<b>41,565</b>	<b>4.3%</b>	<b>34,822</b>	<b>2.4%</b>	<b>41,383</b>	<b>3.5%</b>	<b>117,771</b>	

【表3】T会員会費比較（円）	平成31年度		令和2年度		令和3年度		過去3年合計	備考
3000円の場合のT会員会費負担合計（実績）	57,000	—	63,000	—	72,000	—	192,000	3,000円×T会員数（集金実績値）
2000円の場合のT会員会費負担合計（今回改定提案 試算）	38,000	—	42,000	—	48,000	—	128,000	<b>2,000円×T会員数（今回提案の試算）</b>

- T会員数はPTA全体会員数の6%であり、会費が全員同額の状況下、会費収入の6%を負担している。【表1】
- 一方、T会員に関わる支出は、【表2】の通りであり、支出総額の2.4～4.3%である。慶弔費の有無によって上下差はあるが、概ね会費負担が受益分に比して過多となっている。
- そこで、T会員の年会費を3,000円から2,000円に減額することで、3年間平均してT会員の会費負担と受益分が近くなり【表3】、**（2）T会員の会費負担過多が軽減される。**  
集金時（T会員は現金集金）の利便性を考慮し、2,000円に改定したい。